

神戸市との「水害発生時の連携と協力に関する協定」の締結について

損害保険ジャパン株式会社（代表取締役社長：石川 耕治、以下「損保ジャパン」）は、神戸市と「水害発生時の連携と協力に関する協定」を2025年8月5日に締結しましたのでお知らせいたします。

1. 背景

損保ジャパンは、お客さまの安心・安全・健康な暮らしを支える損害保険会社として、社会的責任を果たし、地域とともに成長すべく、「神戸の豊かな未来社会づくり」への貢献に取り組んでいます。

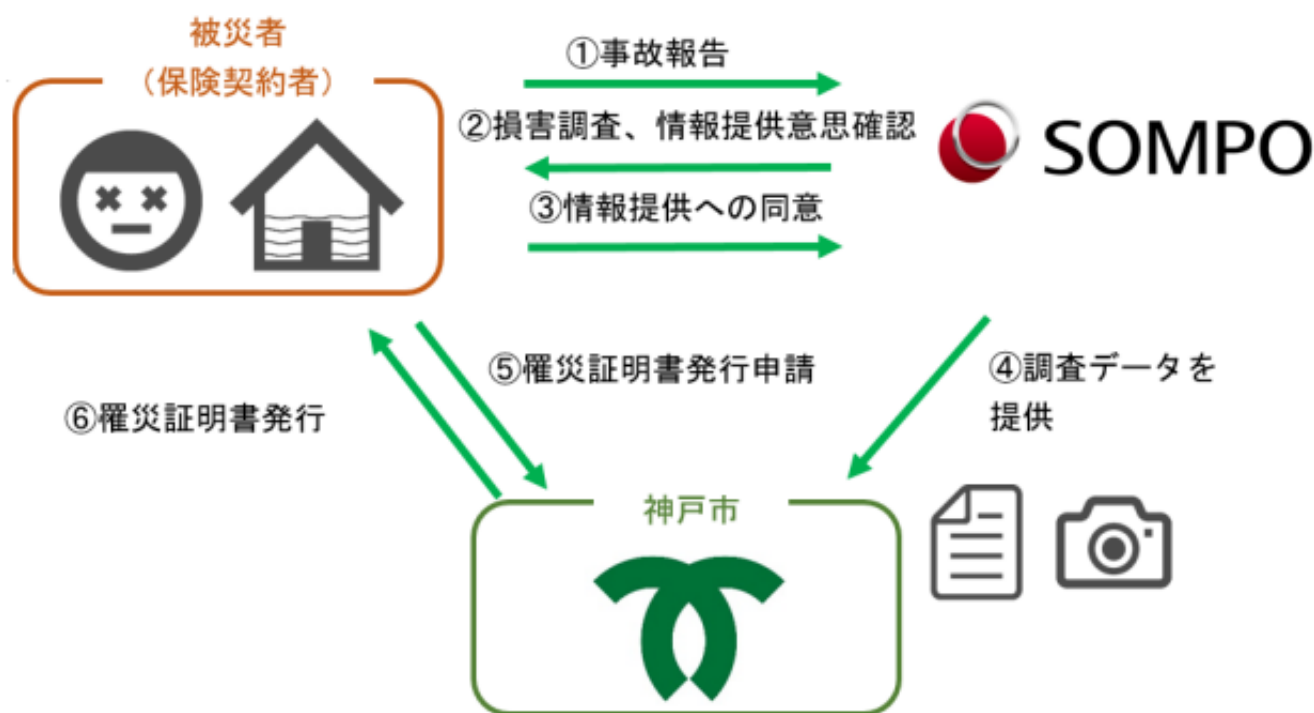
2023年には神戸市と包括連携協定を締結しており、このたび、阪神・淡路大震災から30年という節目の年に防災分野の連携をさらに強化すべく、協定締結に至ったものです。

2. 協定の目的

損保ジャパンと神戸市は、それぞれのノウハウを活用して被災者の生活再建を支援し、神戸市民が安心・安全に暮らせる災害に強いまちづくりの実現を目指します。

3. 協定の主な内容

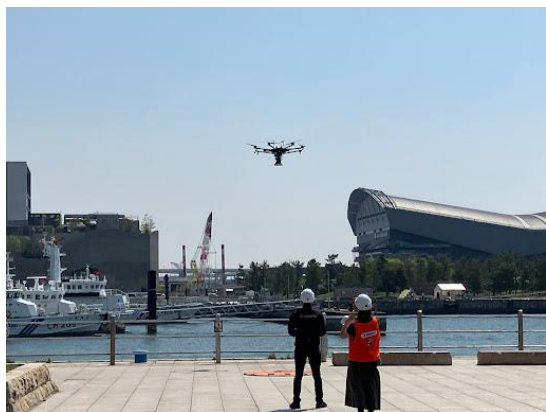
水害発生時に、損保ジャパンが事故対応の過程で入手したデータ（被災者から提供の同意を得たものに限ります）を神戸市に提供することで、神戸市の迅速な罹災証明の発行業務を支援します。



4. 損保ジャパンと神戸市の震災30年を契機としたその他の防災の取り組み

2025年4月26～27日に開催した「神戸レジリエンスセッション 震災と未来のこうべ博」に出展し、災害発生時の避難に必要な道具を楽しく学べるゲーム「SOMPOで学防ッチャ（まなぼっチャ）」を実施しました。

また、災害時に被害状況の確認・孤立地域への緊急物資輸送・避難誘導などに活躍できるドローンの展示・避難誘導のデモンストレーションを行い、参加者の皆さまに災害時の安全な行動を学んでいただく機会となりました。



5. 参考

・神戸市と損保ジャパンとの包括連携に関する協定項目

- (1) 生物多様性がもたらす自然環境の保全
- (2) 高齢者・障がい者の Well-being 向上
- (3) 地域防災力の向上
- (4) 大学都市神戸の推進
- (5) 神戸の情報発信

6. 今後について

損保ジャパンは、今後も神戸市と連携し、地域防災力の向上などを通じて、住民の皆さまが安心して生活できる地域社会の創生に貢献していきます。



締結式の様子